

時代の肖像

2012.

1. 14 | SAT | — 3. 25 | SUN |

休館日：毎週月曜日、第2木曜日 / 観覧料：無料
観覧時間：10～17時 ※金曜日は20時まで開場

私たちが肖像写真に魅了されるのはなぜなのでしょう。それは、人間の

顔には魅力があり、肖像写真はその内面を端的に写し出すからだ。しかし、同時に人間は顔を巧みに使い自らを覆い隠し、そのイメージをつくり出す。

写し出された顔には謎も多く、それもまた偽らざる魅力である。とりわけ独自の個性を持つ作家・芸術家たちの肖像は、彼らの感性や美意識を表現する手段であり、ある種の雰囲気や纏っている。そうした被写体に出会い撮影することは、写真家の創造意欲を大いに刺激するものである。

人物写真家・タカオカ邦彦にとって、写真は「被写体との出会い方」の凝縮された表象である。「Icons — 時代の肖像」と名付けられた本展は、タカオカが30年以上の写真家生活の中で出会った作家・文筆家など90人の肖像を集めた写真展である。この中で被写体は、時代の偶像—すなわち「icon」としてたち現れる。ある作家は無意識にカメラの前に立ち、ある作家は自らの想いやイメージを表現する。その写真を通して、私たちは作家たちが語りかけるもうひとつの「物語」を感じ取ることができるだろう。



タカオカ邦彦

たかおか くにひこ (1955-)

東京総合写真専門学校で写真評論家・重森弘准に学ぶ。1978年写真家・林忠彦に師事。独立後は雑誌を中心に人物写真家として作家、文化人、市井の人々を撮り続ける。

【関連イベント】

スペシャルイベント

◆山田雅人 かなりの世界
「作家の証明 森村誠一ものがたり」
作/出演：山田雅人(俳優)

日時：1月29日(日) 14:00～16:00
会場：町田市民文学館 2階大会議室
定員：70名(応募多数の場合は抽選)
申込：往復はがきに氏名、年齢、住所、電話番号を明記し「山田雅人 かなりの世界」係まで
応募〆切 1月14日(土) 必着(1人1枚)

対談

◆写真の中の作家たち —イメージとその実像—
川本三郎(評論家)×タカオカ邦彦

日時：2月11日(土) 14:00～16:00
会場：町田市民文学館 2階大会議室
定員：100名(応募多数の場合は抽選)
申込：往復はがきに氏名、年齢、住所、電話番号を明記し「川本三郎 写真対談」係まで
応募〆切 1月23日(月) 必着(1人1枚)

写真講座

◆タカオカ邦彦と一緒に
魅力的なファミリー・ポートレートを撮ろう!

日時：1月28日(土) 14:00～16:00
会場：町田市民文学館内
定員：20組
※ご家族でご応募ください(応募多数の場合は抽選)
参加費：1,800円(ラキスト代込み)
申込：往復はがきに代表者氏名、参加人数、住所、電話番号を明記し「家族写真」係まで
応募〆切 1月14日(土) 必着

【関連展覧会情報】

たばこど壺の博物館

東京都渋谷区神南1-16-8 03-3476-2041

◆「林忠彦写真展 ～紫煙と文士たち～」

開催期間：1月21日(土)～3月18日(日)

○JCI川口サロン

東京都千代田区一番町25番地JCIビル1階 03-3261-0300

◆林義勝作品展

「ちよつと失礼—芸能人100人の顔ぶり」69～75
開催期間：1月5日(木)～2月5日(日)

※入館料・開催時間・休館日等はそれぞれの会場にお問い合わせください。

タカオカ邦彦トークイベント

◆テレビ番組 トークイベント
「人物写真について語ろう」

ゲスト：林義勝(写真家・林忠彦四男)
日時：2月18日(土) 14:00～
会場：町田市民文学館 2階大会議室・展示室
定員：50名(先着順)
申込：不要(直接大会議室にお集まりください)

◆アーティストトーク

日時：1月14日(土)、3月17日(土) 14:00～14:45
会場：町田市民文学館 2階展示室
申込：不要(直接展示室にお集まりください)

鑑賞ツアー

◆「林忠彦写真展 ～紫煙と文士たち～」
師にあたる林忠彦の写真展をタカオカ邦彦の解説付きで鑑賞します。

日時：3月10日(土) 14:00～15:30
会場：たばこど壺の博物館(現地集合)
定員：25名(先着順)
参加費：入館料50円
申込：電話申込 1月11日(水) 9:00～
町田市民文学館 042-739-3420

写真上から、
森村誠一
辻仁成
串田和美
志野清志殿
表 中島らち

町田市民文学館 ことばらんど
〒194-0013 東京都町田市原町田4丁目16-17
Tel: 042-739-3420 Fax: 042-739-3421
アクセス：JR横浜線「町田駅」ターミナル口より徒歩8分
小田急線「町田駅」東口より徒歩12分

